

特別付録

1

2008年8月15日発行(毎月2回

2008 No.227 特別定価 **550** yen

●トータル数料コーディネーター。米と酒の聖地、福井県に生を受ける。1989年に渡仏し、醸造を学び、ソムリエに。日本酒サービス研究会(SS)理事。「All About」の日本酒・焼酎ガイド(http:// allabout.co.jp/gourmet/sake/の担当も預める。温泉旅館の ための数料勉強会・数料コンサルティングが人気を呼んている。

## 芸術の域に達した作品のような、 生もと造りの頂点に立つ日本酒。

わせ、 ちには、 インを、 の違うワインを、熟成度合いの違うワ うブドウを、畑の違うブドウを、年代 秘中秘伝の「割り合い」で、 メゾンの当主のみ。代々受け継がれた である。特にシャンパーニュやボルド とっても大変に重要な醸造過程の技術 める現代芸術用語でもある。 きを醸し出し、より完成した作品に高 バランス、複雑さ、厚み、深み、奥行 み合わせ、 葉。いくつかの単体を混ぜ合わせ、 に仕立て上げるのだ。 ソンらしい絶妙の個性を表現した作品 ッサンブラージュを行えるのは、その ーといった芸術の域に達したワインた 合わせる」「融合させる」を意味する言 このアッサンブラージュ、ワインに このワインならではの技術を清酒に フランス語で「混ぜ合わせる」「組み アッサンプラージュ 組み合わせ、融合させ、 この専門技術が不可欠だ。ア 樽の違うワインを……混ぜ合 融合させることによって、 種類の違 そのメ 網

いた。

メゾン(と書きたいね、この際)

取り入れた商品があることを知って驚

年頃になっちゃうのだとか……。

ちな

本のみ。実際に販売可能な本数はもっ か りすぐりのヴィンテージを、 大七。 と少ないだろう。 ッサンブラージュしたものなのだと 純米大吟醸『雫』原酒」のなかから選 ら2004年まで貯蔵された「生もと はあの生もと造りで知られる福島、一 本松の大七酒造だ。ううーん、やるな、 (グランド・キュヴェ)」。 さらに、この次に「グランド・キュ なんでも、 瓶詰めできた本数はなんと732 名前は「妙花闌曲Grande Cuvée 1989年(平成元年)か 07年にア

ヴェ」にお目にかかれるのは2012さらに、この次に「グランド・キュ

ば、 すってそうはないんじゃない。やっ も感じられる。重厚なボトルスタイリ く。熟成からくる円熟味はもちろん、 クリーム・キャラメル。余韻は心地い サイズだ)、2万円也。 本酒界において、こんな作品を造りだ インテージという発想すらなかった日 上質のクリスタルグラスでいきたい。 ングとこの味わいからすれば、酒器は 不思議なことにどこか新鮮な瑞々しさ いまろやかなドライ感が長く長く続 みにお値段は750配(すごい、ワイン アッサンブラージュはもとより、 味わいは、一言で言えばヨーグルト やるわ、大七。 ゥ

> 「妙花開曲グランド・キュヴェ」が買える店 伊勢丹新宿店本館食品フロア 1セタンシンジュクテンホンカンショクヒンフロア ●東京都新宿区新宿3-14-1 B1 ETIERO 意10時~20時 8月は無休 東京メトロ新宿三丁目駅から後歩1分

7ルク・

ERITA

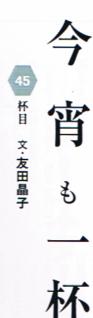
A BREES

map design by Morison

COLUMN TO C



photograph by Atsushi Sanc



原產国日本

5

延べ16年分にもわたる貯蔵酒のな かから、厳選したものを融合して生 み出された限定商品。今年の北海道 洞爺湖サミットで、首脳夫人晩餐会 の乾杯酒として使用された。限定 732本のため、入手は難しいかも。